

「第16回ユニセフ・チャリティウォーク」に協賛・参加

～ 当金庫役職員・家族約280名が参加・協力 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、4月6日（土）に開催された「第16回ユニセフ・チャリティウォーク」（大阪ユニセフ協会主催）に協賛・参加しました。このチャリティウォークには、平成18年から16回連続で協賛しています。

当日は天候に恵まれ、総勢約400名が参加しました。当金庫からは高橋理事長はじめ新入職員を含む役職員とその家族約280名が参加し、花博記念公園鶴見緑地で季節の花々を楽しみながら歩き、チャリティに協力しました。

当金庫は、高橋理事長が同協会の常務理事を務めるほか、チャリティイベントへの積極的な協賛・参加、売上の一部を同協会に寄付する「支援自動販売機」を営業店12カ店および本部に設置、営業店ロビーでの写真展開催など、永年にわたり同協会の支援活動に協力しています。

当金庫は今後とも、「信頼で地域とつながる」のスローガンのもと、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

記

1. 開催日時
令和6年4月6日（土） スタート：午前9時30分
2. コース
花博記念公園鶴見緑地内（約4kmコース）
3. 参加費
大人500円、中高生200円、小学生以下無料
*参加費は、募金としてユニセフ（国際連合児童基金）に贈られる。
4. ユニセフについて
(1) ユニセフ（国際連合児童基金）は国連の機関のひとつで、子どもたちの生命と健やかな成長を守るために幅広い活動を展開しています。
(2) 大阪ユニセフ協会（会長 出田善藏・当金庫非常勤理事）は、日本ユニセフ協会の協定地域組織として、大阪府内を中心にユニセフ協力活動を行っています。



寄付金を贈呈する
高橋理事長（左）と出田会長



季節の花を楽しみながら歩く当金庫職員

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

